



2024年度 川崎市サッカー協会 第4種委員会 春季代表者会議

【日時】 2024年3月30日（土） 18:30～20:00

【会場】 オンライン会議

1. はじめに
2. 2023年度 事業報告（少年／少女）
3. 2024年度 事業計画（少年／少女）
4. 大会運営部からのお願い事項
5. 技術部からの連絡事項
6. 審判部からの連絡事項
7. セーフガーディングポリシーへの取り組み
8. 2024年度 第4種員会の役員体制
9. 川崎市サッカー協会からの連絡事項
10. 質疑応答

2023年度 事業報告



KAWASAKI City
Football Association

◆大会運営部（少年）

◆技術部（少年）

◆大会運営部（少女）

◆技術部（少女）

＜資料＞ [2023年度事業報告（HP掲載済）](#)

2024年度 事業計画



KAWASAKI City
Football Association

◆大会運営部（少年）

◆技術部（少年）

◆大会運営部（少女）

◆技術部（少女）

＜資料＞ 2024年度事業計画（HP掲載済）

1. ゴールキーパーのユニフォームについて

川崎市サッカー協会第4種委員会ではユニフォーム規定において、『ゴールキーパー（以下「GK」という）は、他の競技者と区別できる色のシャツ、ショーツおよびソックスを2組持参する事』と定めています。

当該規定はU-8は対象外（ビブスも可）で、その他のカテゴリーでは『やむを得ない場合には、GKのショーツ、ソックスがFPと同色を認める』とのただし書をしています。

昨年度のU-9以上のカテゴリーの公式戦で、GK用の正・副2着のユニフォームを用意せず、GKがFPのサブのシャツを着用（ショーツとソックスはFPと同色）しているケースが散見されました。

明らかに規定に反しているものの、適用初年度であったことから会場での注意に留めていましたが、今年度からは規定違反として処分の対象としますので、改めて規定の確認と遵守をお願いします。

2. 審判員の服装について

川崎市サッカー協会主催の大会においては、参加チームの指導者または保護者の皆さまに審判員としてご協力をいただき運営しています。

審判員のレベルアップにつきましては、審判委員会主催の講習会を開催しておりますが、試合会場での審判活動における服装や用具について、審判服ではないハーフパンツやソックスの着用、シャツの裾が出ている、ネックレスや指輪などの装身具を着用したまま、といった身だしなみの乱れが散見されます。

選手同様、審判活動においてもルールを遵守し、リスペクトされるように心掛けてください。

3. SNSへの写真や映像の掲載について

コロナ禍において観戦や応援が制限されるなか、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を利用した写真や映像の共有がサッカーの現場でも一般的になっています。

一方で、当事者の同意を得ずに写真や映像をSNSに掲載する行為は、個人情報保護の観点からも問題がある行為とされており、川崎市サッカー協会においても新年度の登録時に『個人情報および肖像権利用に関する同意書』をご提出いただいています。

不特定多数が閲覧することの出来る形で、同意を得られていない写真や映像を掲載することの無いよう、改めてご留意いただきたいと思いますと考えております。

4. 大会申込書等を提出する際の注意事項

川崎市サッカー協会主催の大会においては、「参加申込書兼エントリー表」や「エントリー変更申込書」を所定のExcelフォーマットに入力して、メール送付をお願いしていますが、一部にPDF形式に変換したデータを送付されるチームがあります。

PDF形式での提出は、大会運営側のデータ集計作業における効率化の妨げとなりますので、**Excelフォーマットのままで提出**していただきますようお願いいたします。

<資料> **2024年度市内公式戦レギュレーション等一覧表（HP掲載済）**

◆24年度の方向性・・・セントラル立ち上げ／川崎フロンターレ選手の参加(※)について

【23年度】 U-11・・・立ち上げ選考会合格選手+追加選手
(県TC選手含むALL)

U-12・・・県TC選手は対象外／市TCには参加しない
(上位TCのみの活動)



【24年度】 U-11・・・立ち上げ選考会合格選手+追加招集選手
(県TC選手含むALL)

U-12・・・(県TC選手以外の)市TC／(県TC選手の)セントラル

(※)市TC選手として対象外とするが、各活動へ都度合流

◆24年度スケジュール(各カテゴリー初回活動日)について

【U-11】 4月10日(水) 【立ち上げ選考会】
(等々力第2サッカー場・17:00～20:00・対象：各区TC推薦選手)

【U-12】 4月17日(水) 【トレーニング】
(等々力第2サッカー場・17:00～20:00・対象：県TC除く既存選手／セントラルは5月からスタート)

※後日、年間スケジュール送付

Action!!

～自分から行動する／自分(強み・弱み)を知り表現する～



“選手の質は指導者の質”

“指導者が変わらなければ選手は変わらない”

+α 指導者養成事業

○公認D級コーチ養成講習会(24年度・・・1日開催へ)／各種指導者研修会への参加

○単一チーム指導者研修会 開催 <問い合わせ先> 藤原 携帯：070-6441-3933／メール：fujihara@frontale.co.jp

◆川崎市サッカー協会4種登録チーム所属の審判員向け研修会 ※開催済

2024年2月18日開催 18:00~19:30 Zoomを用いたオンライン研修会
多数のご参加、有難うございました。

◆川崎市サッカー協会登録チーム所属審判員向け 2024年度開幕前研修会開催のご案内 ※無料

2024年4月13日（土） 18:00~20:00（17:45受付開始）
高津市民館・大ホール（12階） ※極力、公共交通機関をご利用ください。

<https://kawasaki-fa.com/referee/info/266>

セーフゲーディングポリシーへの取り組み



KAWASAKI City
Football Association

◆川崎市サッカー協会主催大会において、各会場に『ウェルフェアオフィサー』を配置

『ウェルフェアオフィサー制度』の推進（JFAの取り組み）

日本サッカー協会では、2015年度から暴力・暴言を用いた指導を「しない、させない、許さない」をキーワードに暴力根絶に向けて取り組んでいます。

サッカーに関わるすべての人が安全にサッカーを楽しむことができる環境を作り出すことを目的に、ウェルフェアオフィサー制度を設けています。

◆指導者ライセンス（D級/C級）取得の促進

→ 川崎市内の指導者を対象にJFA公認D級コーチ養成講習会を実施

◆第三者機関の設置と適切な処分の決定

→ 「暴力」「暴言」「不適切な指導」等が発覚した場合には、川崎市サッカー協会内に第三者機関（諮問委員会）を設置して、当該案件の事実関係を精査して適切な処分を決定。

*** 2023年度 川崎市サッカー協会に寄せられる苦情・クレームは減少傾向**

2024年度 第4種委員会の役員体制



KAWASAKI City
Football Association

		* : 兼務	
委員長	芝原 輝夫 (協会理事)		
副委員長	赤羽 正行	鈴木 哲夫	
統括/事務局	加藤 渉 (協会副理事長)	芝原 輝夫	赤羽 正行
	鈴木 哲夫	中島 誠二	大野 靖志
	田中 裕一	岩崎 英二	田口 勝
大会運営部	部長 : 中島 誠二 *		
	田辺 卓司 (川崎区)	向江 剛 (川崎区)	高原 翔太 (川崎区)
	渡邊 裕一 (川崎区)		
	大野 靖志 (幸区) *		
	本木 好幸 (中原区)	高橋 孝 (中原区)	白鳥 恭章 (中原区) *
	沼田 哲男 (中原区)		
	横山 和史 (高津区)	西村 雄一郎 (高津区)	藁谷 学 (高津区) *
	澤田 秀治 (宮前区)	村田 猛 (宮前区)	小平 年春 (宮前区)
	川島 義哲 (宮前区)		
	吉岡 強 (多摩区)	海老塚 充 (多摩区)	
	善本 康二 (麻生区)	新井 光男 (麻生区)	渡邊 靖之 (麻生区)
技術部	部長 : 藤原 隆詞 (川崎F)		
	伊藤 学	脇田 健司	渡辺 幸博
	徳永 勇希	加藤 伸	
	板垣 望 (少女)		
審判部	部長 : 田中 裕一 *	藁谷 学 *	
広報部	部長 : 芝原 輝夫 *	大野 靖志 *	
財務部	部長 : 大野 靖志 *	中島 誠二 *	河野 理恵子 (少女)
渉外部 (県協会)	部長 : 白鳥 恭章 *	藁谷 学 *	

◆2024年 定期総会について

2024年5月26日（日） 9:00-10:30 オンライン会議

2023年を以て、現在の平岡理事長は定年で退任されます。
役員（理事長／理事／各種別委員長）の改選も予定されています。

◆石川県能登半島地震への義援金について

石川県能登半島地震への義援金として20万円を寄付
追加支援についても、2023年度の会計状況を鑑みて検討していきます。

◆川崎市サッカー協会50周年記念誌の発行

2023年に創立50周年を迎えたことを記念に、50周年記念誌を発行します。
（現在、最終稿を確認中）

◆寄付金の募集について

認定NPO法人を維持するために、川崎市サッカー協会への寄付をお願いします。

※「認定NPO法人」は5年ごとに更新が必要であり、今年は更新時に当たります。
(現認定の有効期間 2019年6月13日～2024年6月12日)

市による認定団体への毎年の審査には、以下の3つの重要ポイントが挙げられます。

1. 正確性確認
団体の運営方針の提示方法やこのフォローの仕方に関して規定を定め、この内容が正しく保持継続されているかを確認する。
2. 認知性、信頼性確認
提示された運営方針や日頃の活動に対し、賛同の形として他団体、個人から5年の期間を押し並べて、年平均100件以上の寄付を受けているかを確認する。
3. 健全性確認
会計処理、他団体との関連を含むコンプライアンスなどの健全性を確認する。

* 寄付金は、「河川敷グラウンドの用具箱」「会場用テント」など、サッカー環境を整備するために必要な備品等の購入に使用しています。(理事会で協議して決定)

質疑応答



KAWASAKI City
Football Association